

心臓センター

(1) スタッフ

心臓センター長、心臓血管外科部長：羽生道弥

専門：成人心臓大血管・末梢血管の外科治療

資格：医学博士・日本胸部外科学会認定医・心臓血管外科専門医・心臓血管外科学会国際会員・日本外科学会認定医・心臓血管外科専門医認定機構修練指導医

循環器内科主任部長：猪子森明

専門：虚血性心疾患・心不全

資格：医学博士・京都大学医学部臨床教授・徳島大学医学部臨床教授・日本内科学会認定総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会認定循環器専門医・日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）認定専門医（指導医）・植込み型心臓除細動器（ICD）・心臓同期療法治療（CRT）研修修了登録医・日本救急医学会 ICLS インストラクター・日本内科学会 JMECC インストラクター・日本内科学会専門医部会幹事・日本内科学会近畿支部評議員・日本循環器学会近畿支部評議員

不整脈科主任部長：春名徹也

専門：不整脈・虚血性心疾患・心不全・ペースメーカー・植込み型心臓除細動器・心臓再同期療法植込み手術

資格：医学博士・日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
植込み型心臓除細動器（ICD）・心臓同期療法治療（CRT）研修修了登録医
日本内科学会近畿支部評議員・日本循環器学会近畿支部評議員

循環器内科副部長：中根英策

専門：自律神経心臓病学・心不全、運動療法・心不全チーム医療

資格：日本循環器学会認定循環器専門医・日本内科学会認定内科医（指導医）・心臓リハビリ指導士

循環器内科副部長：春名克純

専門：循環器内科（虚血性心疾患・心不全・デバイス治療）心疾患の画像診断（シンチグラフィ・CT・MRI）

資格：日本内科学会認定総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会認定循環器専門医・ICD/CRT研修終了登録医・心臓リハビリテーション指導士・日本禁煙学会禁煙認定指導医

循環器内科副部長：山地雄平

専門：虚血性心疾患・末梢動脈疾患のカテーテルインターベンション

資格：日本内科学会認定内科医・日本循環器学会専門医・日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）認定医

循環器内科副部長：森田雄介

専門：循環器内科（虚血性心疾患・心不全・デバイス治療）

資格：日本内科学会認定総合内科専門医（指導医）・日本循環器学会認定循環器専門医

不整脈科副部長：船迫宴福（チェコ Homolka Hospital 留学中）
専 門：不整脈・カテーテルアブレーション
資 格：医学博士・日本内科学会認定内科医・日本循環器学会認定循環器専門医

循環器内科医員：林秀幸
専 門：心エコー診断
資格：日本内科学会認定内科医・SHD 心エコー図認証医

心臓血管外科副部長：森島学（～2019. 3. 31）
専 門：成人心臓血管外科・末梢血管の外科治療
資 格：日本外科学会専門医・心臓血管外科専門医

心臓血管外科副部長：高井文恵（～2018. 12. 31）
専 門：成人心臓大血管の外科治療・末梢血管の外科治療

心臓血管外科副部長：平間大介（2019. 1. 1～）
専 門：成人心臓大血管の外科治療・末梢血管の外科治療

連携スタッフ：田中 希（～2018. 5. 31）
専 門：運動療法
資 格：健康運動指導士・ヘルスケアトレーナー・心臓リハビリテーション指導士

循環器内科レジデント：仲宗根和孝・西脇修司・木村光輝・濱口桃香・慕忻桐・栗山智有

（2）概要

北野病院心臓センターは救急からリハビリテーションまでの総合循環器診療（緊急カテーテルを含む救急対応、CCUでの集中治療、循環器内科、不整脈科、心臓血管外科での手術、その後の内科的治療、心臓リハビリテーション、予防医学の実践）を行っている。また、心臓血管外科と循環器内科と不整脈科は一つのチームとしてカンファレンス、手術、術前術後管理を行い、あらゆる循環器疾患に対応し、先進医療を手掛け、加えて院内から院外にわたっての多職種によるチーム医療を構築して、全人的な医療を実践する指導的なセンターたることを目標に日々研鑽を積んでいる。

（3）各分野の活動状況

a) 循環器内科

①経皮的冠動脈インターベンション（PCI）：

運動あるいは薬剤負荷検査あるいは冠動脈造影時に計測したFFR（冠血流予備量比）によって心筋虚血を精査し、適応を判断したうえで実施している。PCI においてはほとんどの症例でDES あるいはDCB（薬剤溶出性バルンカテ）を使用している。PCI 前後にはIVUS（血管内超音波検査）、OCT（光干渉断層計）を実施し、血管性状を評価した上で最適な治療を選択し実施している。高度石灰化病変に対応するためにロータブレータを使用している。

②下肢動脈インターベンション：

総腸骨動脈から浅大腿動脈に関しては有症状患者に対して血管内治療（EVT）を行っている。EVT 前後にはIVUS（血管内超音波検査）を実施し、血管性状を評価した上で最適な治療を選択し実施している。重症下肢虚血患者には、創傷治療あるいは下

肢切断の際の切断位置を可能限り末梢側とする目的で適応を選択の上 EVT を施行している。重症下肢虚血患者の増加に伴って件数は増加傾向である。

③心臓リハビリテーション：

高齢患者に対し可及的早期から離床リハビリを行っており、このリハビリが入院期間の短縮に大きく寄与している。また、運動療法が可能な患者には心肺運動などの負荷試験を施行し、その結果を用いて運動処方を作成し、より具体的に個別指導を行っている。

④高齢者心不全治療

高齢者心不全の治療においては自己管理（セルフケア）が重要である。セルフケアメンテナンスに加えセルフケアマネジメント実行のため「自己管理用紙」を一新し、症状、体重、血圧、脈拍などの記録に加え、異常所見を点数化して合計点数により早期受診、緊急受診するように改善した。さらに患者側からの連絡に際して速やかに受診を受け入れる体制を整備した。この「自己管理用紙」を使用した再入院防止の取り組みを地域に拡大すべく、大阪市立総合医療センターをはじめとする病院および診療所の多職種と大阪心不全地域医療連携の会（OSHEF）を立ち上げ、患者教育ツール「ハートノート」を上梓し、広域での心不全患者の地域連携医療を構築すべく活動している。

b) 不整脈科

①カテーテル・アブレーション

不整脈治療は、個々の患者さんの病状に応じた治療を選択している。不整脈に応じ、適切な抗不整脈薬を選び、病状に応じたカテーテル・アブレーションを行っている。カテーテル・アブレーションは、カルト3システム、エンサイトシステムを活用し、高周波アブレーションに加えてクライオアブレーション、ケミカルアブレーション、心外膜側アブレーションも実施して、器質的心筋傷害に合併する持続性の上室性不整脈、心室頻拍等にまで適応を拡大している。

特に、心房細動例について、洞調律化に伴って心不全、心機能や運動耐容能が改善する症例を多数経験することで、そのような症例に対して、積極的なアブレーション治療に取り組んでいます。大阪府下でもアブレーション件数は、有数の施設となっていますが、今後も件数に拘る事無く、より安全で効果的な治療に努めている。

②心臓再同期療法、植込み型除細動器（ICD）

各種治療抵抗性心不全例や左心室壁運動の同期不全を有する心不全患者に対し、両心室ペーシングにて補正する心臓同期療法手術（CRT）を積極的に導入している。また、心臓突然死の防止のための ICD の植込みも実施している。

また、心臓デバイスに関しては、積極的に遠隔モニターリングを導入して、より効率的な患者管理を行っている。

c) 心臓血管外科：

心臓血管外科では虚血性心疾患、心臓弁膜症、大動脈瘤、末梢動脈疾患など幅広い心血管疾患に対する手術を施行しています。当センターが他院と大きく異なる点は、内科医と外科医が常に同じ空間で、同じ目線で、循環器疾患に患っている患者様に対して最良・最適な検査・治療を選択すべく、内科・外科の垣根なく日々検討を行っていることです。手術後の患者さまであってもその治療内容が内科的なものが主体であれば、内科医が担当医に加わり治療に当たることもしばしばです。外科医は内科的センスを身につけ、内科医は外科治療の適応・内容について造詣を深めることが、治療

の幅を上げ内科／外科の医療技術を双方向性に琢磨することが出来、その結果として患者さまへ還元できると確信しております。

現在施行可能な手術対象疾患と手術内容は、下のとおりです。

1. 狭心症、心筋梗塞

多枝病変、左主幹部病変などの内科的治療が困難な症例に対し、冠動脈バイパス術を行います。人工心肺を用いたバイパス手術だけでなく、人工心肺を用いない、より侵襲の少ない心拍動下冠動脈バイパス術も行っています。人工心肺の使用の有無は、患者さまの状態に応じて決定しています。

2. 弁膜症

心臓内で血液の流れを制御している4つの弁（大動脈弁や僧帽弁など）の狭窄や閉鎖不全に対して内科での心不全治療が困難な例に対し、人工弁に置き換える弁置換術や自分の弁を修復する弁形成術を行っています。僧帽弁に対しては形成術を第一選択としています。人工弁には機械弁と生体弁とがあり、両者の利点と欠点を把握したうえで患者さまの年齢等を考慮し、使い分けています。また、弁膜症に合併した心房細動という不整脈に対するメイズ手術も積極的に併用しています。

3. 胸部大動脈流、腹部大動脈瘤

高血圧、動脈硬化が原因で動脈が瘤状に拡張してしまう病気です。通常は無症状であることが多く日常生活に支障をきたしません、径が5cmを超えると破裂し大出血を起こし致命的となる危険性をはらんでいます。手術はこの破裂を未然に防ぐ予防手術であり、人工血管による置き換え（置換術）を行います。

4. 急性大動脈解離（解離性大動脈瘤）

主に高血圧が原因で大動脈の内膜が裂けてしまう病気で、激しい胸痛ないしは背部痛で発症します。裂けた部位によっては放っておくと二週間以内に半数以上の人が死亡すると言われていています。裂けた大動脈の部位に応じて、血圧を下げることを主体とした降圧治療や緊急手術（人工血管置換術）を行います。

5. 下肢閉塞性動脈硬化症

動脈硬化によって血管が細くなり血流が落ちてしまう病気で、下肢の冷感、歩行時のしびれや疼痛が主な症状です。狭窄を来たした部分や患者さまの症状に応じてカテーテルを用いて動脈を上げたり（内科）人工血管を用いたバイパス術（外科）を行っています。

(4) センターの診療実績

診療体制

a) 外来診療

下記、外来担当表の体制で、年間 25,531 人（初 2,836 人、紹介 903 人）の外来診療を行った。

<外来担当表>2018年4月～2019年3月

	月	火	水	木	金	土
1 診	猪子	春名徹	山地	中根	猪子	
2 診	木村/濱口	春名克	森田	林	仲宗根/西脇	交代/垣田/ 中川/衣川
他	春名徹不整脈外来(AM)				ペースメーカー外来(PM) 春名徹不整脈外来(PM)	
心外		羽生		羽生		

b) 2018 年診療実績

2018 年の診療実績は下記の通りである。

心臓センター病床数：38（CCU 6 床）

CCU 入院患者数	587
急性心筋梗塞患者数	73
入院心不全患者数	389
循環器内科 年間入院患者数	1385
循環器内科 平均入院日数	8.6
心臓血管外科 年間入院患者数	111
心臓血管外科 平均入院日数	24.6
小児循環器 年間入院患者数	55
小児循環器 平均入院日数	7.9
トレッドミルまたはエルゴメーター負荷試験	972
ホルター心電図	1058
経胸壁心エコー(生理検査室実施分)	7229
経食道心エコー(生理検査室実施分)	229
冠動脈造影検査	632
左心室造影件数	54
右心系造影件数	39
大動脈造影件数	20
FFR	90
心臓電気生理学検査	34
先天性心疾患の診断カテーテル	30
安静時心筋血流シチ	189
運動負荷心筋血流シチ	61
薬物負荷心筋血流シチ	322
肺血流シチ	15
冠動脈 CT	473
心臓 MRI	69
緊急 PCI	68
待期的 PCI	188
PTA	86
下大静脈フィルター挿入	5
ペースメーカー植込み	61
ICD 植込み	6
CRT 植込み	5
カテーテルアブレーション	202
心臓手術	63
CABG	25
弁膜症手術	35
大動脈疾患、末梢動脈手術	57
大動脈ステントグラフト	6
心大血管疾患リハビリテーション患者数	407
心大血管疾患リハビリテーション実施件数	6345

c) 検査スケジュール

主な手術、検査の週間スケジュールは下記の通りである。

心臓血管外科手術：月、水曜
心臓カテーテル検査・治療：毎日（緊急は常時）
不整脈アブレーション：水、木曜
大動脈ステント留置術：火、金曜
心エコー・ホルター心電図・トレッドミル検査：毎日
経食道心エコー：月・火・水・木・金（午後）
心臓 RI 検査：月・木曜（午前）
冠動脈 CT 検査：火・水・木曜（午後）
心臓 MRI：火・木曜（午後）
心肺負荷試験：月曜（午前）
心臓リハビリテーション：毎日

d) 教育

年間を通してスーパーローテータが常時 2~4 名ずつ心臓センター（循環器内科・不整脈科）で研修を行っている。また、0~1 名のスーパーローテータが心臓血管外科で研修を行っている。後期レジデントは 2 名採用し、6 名在籍しており、指導医の指導の下、救急外来やペースメーカー外来を含む外来診療に加えて、入院診療において心臓カテーテル検査・手術、デバイス手術にも携わっている。当院で後期研修を終了した 1 名は京都大学医学部循環器内科大学院へ進学した。

(5) 研究実績

学会)

心臓センター 循環器内科、不整脈科

- 1 猪子森明 Round Table Discussion-冠動脈の最適な LLT を考える- 当院の脂質異常治療の現状 第 116 回日本内科学会総会 医学生・研修医の内科学会ことはじめ 2018/4/11 (京都)
- 2 糖尿病内分泌センター 谷崎智史 深谷健二 岩崎順博 阿部 恵 植村 憲 濱崎暁洋心臓センター 脊古裕太 佐々木健一 猪子森明 左房粘液腫を契機に診断されたカーニー複合の一例 第 116 回日本内科学会総会 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2018/4/14 (京都)
- 3 西脇修司 アルコール負荷ヘッドアップチルト試験により血管抑制型神経調節性失神と診断できた一例 第 116 回日本内科学会総会 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2018/4/14 (京都)
- 4 仲宗根和孝 心室中部閉塞性所見が消失していたにもかかわらず、心尖部瘤を生じた肥大型心筋症の一例 第 116 回日本内科学会総会 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2018/4/14 (京都)
- 5 中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み~心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ~ 第 6 回心不全病診連携セミナー 2018/4/17 (盛岡)
- 6 林 秀幸 除細動が有効であった心房細動僧帽弁逆流症の 2 例 日本心エコー学会 2018/4/26-28 (盛岡)
- 7 林 秀幸 肺動脈楔入圧における Vwave と現代の僧帽弁逆流症の関係 日本心エコー学会 2018/4/26-28 (盛岡)

- 8 中根英策 高齢心不全患者における地域連携について 大阪病院心不全院内講演会 JCHO 2018/5/1 (大阪)
- 9 春名克純 「CKD と喫煙」～効果的な禁煙支援について～ 第3回北大阪CKD CVD FORUM 2018/5/15 (大阪)
- 10 中根英策 心不全療養者のQOL向上に向けての地域連携の取り組み 第1回心不全勉強会 2018/5/19 (大阪)
- 11 林 秀幸、森田雄介、山地雄平、春名克純、中根英策、春名徹也、羽生道弥、猪子森明 肺動脈楔入圧波形におけるv波増高は重症僧帽弁逆流を示唆する正確な所見か 第9回京都循環器内科カンファレンス 2018/5/26 (大阪)
- 12 中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 心不全病診連携セミナー 2018/5/31 (大阪)
- 13 中根英策 高齢心不全における地域連携について 府中病院心不全院内講演会 2018/6/5 (大阪)
- 14 猪子森明 糖尿病治療における薬物療法ーメトホルミンの適正使用についてー 京橋循環器メディカルスタッフ勉強会 2018/6/7 (大阪)
- 15 中根英策 ～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 奈良県吉野郡心不全病診連携の会高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み 2018/6/14 (奈良)
- 16 中根英策 大阪での心不全患者における病診・地域連携の取り組み ～心不全ポイントと地域・病診連携で再入院を防ぐ～ 平成30年度厚生労働科学研究費 研究班第1回全体会議 2019/6/23 (東京)
- 17 中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 第4回心不全治療ストラテジーカンファレンス 2018/6/29 (大阪)
- 18 阿久澤大智、西脇修司、濱口桃香、木村光輝、仲宗根和孝、脊古裕太、林秀幸、森田雄介、中根英策、春名克純、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明 透析患者のMay-Thurner症候群に生じた巨大下肢静脈血栓症にCatheter-Directed Thrombolysisが奏効した一例 日本循環器学会近畿地方会 2018/6/30 (京都)
- 19 山地雄平 当院のカテーテル治療の現状 北大阪プライマリケアミーティング 2018/7/5
- 20 春名徹也 心房細動患者の心不全をいかに管理するか? 北大阪プライマリケアミーティング 2018/7/5
- 21 仲宗根和孝 Impact of 7-day continuous Holter monitor for detecting asymptomatic AF recurrences of young patients after catheter ablation 第64回日本不整脈心電学会学術大会 2018/7/11-14 (東京)
- 22 猪子森明 虚血性心疾患 公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会 循環器専門ナース研修コース 2019/7/15
- 23 中根英策 在宅でもとめられる心不全管理Ⅱ ～高齢心不全患者へのアプローチ～第2回北区心不全地域連携の会(訪問看護師対象) 2018/7/28 (大阪)
- 24 中根英策 高齢心不全患者における地域連携について 済生会野江病院心不全院内講演会 2018/8/21
- 25 中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 第117回心不全地域医療連携の会 2018/8/22 (岡山)
- 26 中根英策 当院での心不全病診・地域連携の取り組み HEART KOBE～神戸市北西部エリアと心不全医療連携を考える～ 2018/8/30 (神戸)

- 2 7 猪子森明 アナライザセッション循環器問題出題 20180413 第 116 回日本内科学会総会 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2018/4/14 (京都)
- 2 8 猪子森明 心機能とその規定因子 明日から使える！シリーズで学ぶ循環器疾患の実践講座 2018/9/6
- 2 9 猪子森明 北野病院 心臓センターの取り組みについて 循環器疾患地域医療セミナー 2018/9/26
- 3 0 山地雄平 心房細動合併 PCI 患者の抗血栓療法 循環器疾患地域医療セミナー 2018/9/26
- 3 1 中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～ 心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 第 1 回海部エリア心不全関連連携講演会 2018/10/6 (名古屋)
- 3 2 中根英策、猪子森明 高齢心不全患者の再入院防止を目指した症状の点数化と地域連携による心不全悪化への早期対応システムの構築 第 22 回日本心不全学会学術集会 2018/10/13 (東京)
- 3 3 中根英策 地域連携による心不全悪化への早期介入システムの重要性 梅北循環器カンファレンス ～エリア Web Seminar～ 2018/10/16 (大阪)
- 3 4 西脇修司 Impact of Atrial Refractory Period and Inducibility for Recurrence after Catheter Ablation in Patients with Persistent Atrial Fibrillation APHRS (アジア太平洋不整脈学会) 2018/10/17-20 (台北)
- 3 5 仲宗根和孝 Impact of 7-day continuous Holter monitor for detecting asymptomatic AF recurrences of young patients after catheter ablation 2018/10/17-20 APHRS (アジア太平洋不整脈学会) 2018 (台北)
- 3 6 中根英策 心不全再入院防止を目的とした共通の地域・病診連携システム構築への取り組み Osaka Heart Failure～病診連携を考える～ 2018/10/20 (大阪)
- 3 7 西脇修司 シベンズリン負荷試験にて血行動態及び僧帽弁逆流症の改善を確認した左室流出路狭窄の一例 第 17 回 OSAKA-SOK s 2018/10/24 (大阪)
- 3 8 春名克純 症例提示 第 23 回 関西心臓核医学セミナー 2018/10/27 (大阪)
- 3 9 木村光輝 両側肺静脈隔離後の非肺静脈起源による心房細動誘発に対して、自律神経叢通電を含む後壁隔離が有効であった持続性心房細動の一例 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2018 2018/11/10 (沖縄)
- 4 0 西脇修司 持続性心房細動に対するカテーテルアブレーション後の再発率と心房連続刺激による不整脈誘発閾値に関する検討 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2018 2018/11/10 (沖縄)
- 4 1 Yusuke Morita, Tetsuya Haruna, Yoshisumi Haruna, Eisaku Nakane, Yuhei Yamaji, Hideyuki Hayashi, Michiya Hanyu, Moriaki Inoko Incidence, Predictors, Causes, and Costs for 30-Day Readmission After Infective Endocarditis Discharge in United States (Poster presentation) American Heart Association 2018 Scientific Sessions 2018/11/10-12 Chicago, IL, USA
- 4 2 Yusuke Morita, Tetsuya Haruna, Yoshisumi Haruna, Eisaku Nakane, Yuhei Yamaji, Hideyuki Hayashi, Michiya Hanyu, Moriaki Inoko Incidence, Predictors, Causes, And Costs for 30-day Readmission After In-Hospital Cardiopulmonary Resuscitation Discharge in United States (Poster presentation) Resuscitation Science Symposium 2018 2018/11/10-11

- 4 3 春名徹也 心房細動アブレーションの現在と今後について 北野病院アブレーション 1200 例を通して 第 16 回新 SONES 会 2018/11/15
- 4 4 斎藤 亘、木村光輝 心エコー図検査にて偶発的に発見された巨大冠動脈瘤の一例 冠動脈疾患学会 2018/11/17 (熊本)
- 4 5 中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 第 1 回心不全診療ネットワーク学術講演会 2018/11/20 (郡山)
- 4 6 仲宗根和孝, 林 秀幸, 森田雄介, 中根英策, 春名克純, 春名徹也, 猪子森明 肥大型心筋症における心尖部瘤形成の心臓 MRI 所見の検討 日本循環器学会近畿地方会 2018/11/24 (大阪)
- 4 7 中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み ～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 2018/11/29
- 4 8 山地雄平 虚血性心疾患と脂質コントロール 脂質と循環器疾患を考える会 2018/11/29 (大阪)
- 4 9 猪子森明 心不全治療の新たな展開ー不整脈への対処と地域医療連携ー脂質と循環器疾患を考える会 2018/11/29 (大阪)
- 5 0 中根英策 地域で支えよう心不全 ナースクル&りあっぷ合同勉強会 (訪看・理学療法士対象) 2019/11/30 (大阪)
- 5 1 木村光輝 外科的左下肺静脈-僧帽弁輪側壁ライン作成後の心房粗動の一例 第 29 回臨床難治性不整脈研究会 2018/12/8 (大阪)
- 5 2 西脇修司 シベンズリン負荷試験にて血行動態及び僧帽弁逆流症の改善を確認した左室流出路狭窄の一例 阪神心臓セミナー 2018/12/8 (大阪)
- 5 3 猪子森明 心臓血管疾患に関する最近の話題 天満ナイトミーティング 2018/12/12
- 5 4 西脇修司 三尖弁置換術後に僧帽弁閉鎖不全症の増悪を来した一例 弁膜症学会 2018/12/14-15 (京都)
- 5 5 慕 忻綱、森田雄介、池田真也、中山寛之、当麻正直、春名徹也、春名克純 中根英策、山地雄平、猪子森明 後肋間動脈出血による縦隔血に対して TEVAR を施行した一例 第 17 回京都 心血管疾患フォーラム 2019/1/12
- 5 6 林 秀幸、仲宗根和孝、猪子森明 肥大型心筋症における左室心尖部瘤の検討 第 17 回京都 心血管疾患フォーラム 2019/1/12
- 5 7 仲宗根和孝 解剖学的な共通点を示した上大静脈右心房境界部起源頻拍による頻脈徐脈症候群の 2 例 第 31 回臨床不整脈研究会 2019/1/12 (東京)
- 5 8 中根英策、牧山由美、栗林真理、山田信子、上坂建太、猪子森明 心臓リハビリテーションと食事療法の効果 第 22 回日本病態栄養学会年次学術集会合同パネルディスカッション 2 2019/1/13 (横浜)
- 5 9 猪子森明 虚血性心疾患 公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会 循環器専門ナース研修コース 2019/1/13
- 6 0 西脇修司 肥大型心筋症を伴わない収縮期僧帽弁前方運動の特徴 きくせみ 2019/1/25 (大阪)
- 6 1 中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～神戸北西地区循環器アライアンス 2019/1/31 (神戸)
- 6 2 春名徹也 心不全合併心房細動患者の 外来診療における留意点 北大阪プライマリケアミーティング 2019/2/7 (大阪)
- 6 3 木村光輝 外科的大動脈弁置換術を施行した 1 年後に左冠動脈入口部に限局的高度狭病変を認めた一例 CVIT 近畿地方会 2019/2/9 (大阪)

- 6 4 仲宗根和孝 肥大型心筋症における心尖部瘤形成の心臓 MRI 所見の検討
第 19 回近畿心不全・不整脈カンファレンス 2019/2/9 (大阪)
- 6 5 辻本実奈美、上坂健太、吉田 都、則政里沙、本田憲胤、東本有司 心臓セン
ター 森島 学、中根英策、羽生道弥 術後リハビリテーションの進行が遅
延した症例への多職種による多面的な介入 リハビリテーションセンター日
本心臓リハビリテーション学会近畿地方会 2019/2/24 (京都)
- 6 6 濱口桃香、林 秀幸、中根英策、宮本昌一、和泉俊明、春名徹也、猪子森明
Atrial standstill に伴う左房内血栓の 1 例 日本内科学会近畿地方会
2019/3/2 (京都)
- 6 7 吉治 誠、西脇修司、慕 忻桐、栗山智有、濱口桃香、木村光輝、仲宗根和孝、
林 秀幸、森田雄介、山地雄平、中根英策、春名克純、春名徹也、猪子森明 シ
ベンズリン負荷試験にて血行動態及び僧帽弁逆流症の改善を確認した左室流
出路狭窄の一例 日本内科学会近畿地方会 2019/3/2 (京都)
- 6 8 齊藤 亘、木村光輝、慕忻桐、栗山智有、西脇修司、濱口桃香、仲宗根和孝、
林 秀幸、森田雄介、山地雄平、中根英策、春名克純、春名徹也、猪子森明、
羽生道弥 心エコー図検査にて偶発的に発見された巨大冠動脈瘤の一例
日本内科学会近畿地方会 2019/3/2 (京都)
- 6 9 山本裕貴、西脇修司、栗山智有、慕 忻桐、木村光輝、濱口桃香、仲宗根和孝、
林 秀幸、森田雄介、山地雄平、中根英策、春名克純、春名徹也、猪子森明 三
尖弁置換術後に僧帽弁閉鎖不全症の増悪をきたした 1 例 日本内科学会近畿
地方会 2019/3/2 (京都)
- 7 0 中根英策 急増する高齢心不全患者の病診連携の重要性 勤務医・産業医合同
研究会 2019/3/6 (大阪)
- 7 1 中根英策 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～心不全ポイント
と地域連携で再入院を防ぐ～ 練馬心不全病診連携会 2019/3/8 (東京)
- 7 2 猪子森明 心不全について 公益社団法人臨床心臓病学教育研究会 第 2 回
薬剤師のための医学講座 2019/3/10
- 7 3 Yusuke Morita、Toka Hamaguchi、Tetsuya Haruna、Yoshisumi
Haruna、Eisaku Nakane、Yuhei Yamaji、Hideyuki Hayashi、
Michiya Hanyu、Moriaki Inoko Temporal Burden and Outcomes of
Percutaneous Coronary Intervention with Atrial Fibrillation in the United
States (Moderated poster presentation) American College of Cardiology
2019 2019/3/16-18 (New Orleans、LA、USA)
- 7 4 猪子森明 高血圧の治療について 北野健康クラブ懇親会 2019/03/27
- 7 5 Eisaku Nakane Medical and Nursing Collaboration by Using Scoring
Systems for Preventing Readmission in Elderly Patients with
Decompensated Heart failure 第 83 回日本循環器学会学術集会 シンポジウ
ム 24 2019/3/29-31 (横浜)
- 7 6 Shuji Nishiwaki Influence of Atrial Refractory Period and Inducibility on
Recurrence after Catheter Ablation in Patients with Persistent Atrial
Fibrillation 第 83 回日本循環器学会学術集会 シンポジウム 24
2019/3/29-31 (横浜)
- 7 7 Kazutaka Nakasone Efficacy of 7-day continuous Holter monitor for
detecting silent atrial fibrillation after catheter ablation 第 83 回日本循環
器学会学術集会 シンポジウム 24 2019/3/29-31 (横浜)

- 7 8 Yusuke Morita Causes and Predictors of 30-day Readmission after Infective Endocarditis (Poster presentation) 第 83 回日本循環器学会学術集会 シンポジウム 24 2019/3/29-31 (横浜)
- 7 9 Yuta Seko Impact of Left Ventricular Concentricity on Long-term Mortality in a Hospital-based Population in Japan 第 83 回日本循環器学会学術集会 シンポジウム 24 2019/3/29-31 (横浜)
- 8 0 Msayuki Shiba Risk of Myocardial Infarction in Patients with Psoriasis: A Cross-sectional Patient-population Study in a Japanese Hospital 第 83 回日本循環器学会学術集会 シンポジウム 24 2019/3/29-31 (横浜)
- 8 1 Takao Kato Prognostic Impact of High Controlling Nutritional Status (CONUT) Scores in Acute Decompensated Heart Failure 第 83 回日本循環器学会学術集会 シンポジウム 24 2019/3/29-31 (横浜)
- 8 2 Yuki Kimura Factors Associated with Increased Levels of Serum Brain Natriuretic Peptide and Cardiac Troponin I during the Peripartum Period 第 83 回日本循環器学会学術集会 シンポジウム 24 2019/3/29-31 (横浜)
- 8 3 Toka Hamaguchi Gender Difference in Determinants of Self-adjustment to Atrial Fibrillation Affects Suitability of a Sinus Maintenance Therapy in Long-persistent Atrial Fibrillation 第 83 回日本循環器学会学術集会 シンポジウム 24 2019/3/29-31 (横浜)
- 8 4 Yuki Kimura Left Ventricular Diastolic Function during the Normal Peripartum Period 第 83 回日本循環器学会学術集会 シンポジウム 24 2019/3/29-31 (横浜)
- 8 5 春名徹也 心房細動アブレーションにおける新規抗凝固薬使用方法 (Web conference) 2018/4/20
- 8 6 春名徹也 心不全における心房細動アブレーションに役割について リクシアナ座談会 2018/6/9
- 8 7 春名徹也 マーシャル静脈アブレーションにおける待機時間、アルコール注入量について 第 64 回日本不整脈心電学会学術大会 2018/7/11-14 (東京)
- 8 8 春名徹也 心房細動アブレーションによる心不全治療 門真市医師会講演会 2018/9/8 (大阪)
- 8 9 春名徹也 Self-adjustment to atrial fibrillation in patients with persistent atrial fibrillation determines the suitability of aggressive sinus maintenance therapy. APHRS (アジア太平洋不整脈学会) 2018 2018/10/17-20 (台北)
- 9 0 春名徹也 心不全と心房細動との関連 大塚 blue jeans lecture (Web) 2018.11.1
- 9 1 仲宗根和孝 心不全治療における心房細動アブレーションの役割 第 20 回北野心臓血管疾患研究会 2018/11/17 (大阪)
- 9 2 春名徹也 ラウンドテーブル・ディスカッション: 持続性心房細動アブレーションの役割 神戸アブレーション・ライブ 2018/12/1 (神戸)

心臓センター 心臓血管外科

- 1 羽生道弥、森島 学、高井文恵 EVAR 後 Type II エンドリークに対する治療 第 49 回日本心臓血管外科学会学術総会 2019/2/11-13 (岡山)
- 2 高井文恵、森島 学、羽生道弥 偶然発見された未破裂上腸間膜動脈瘤の一治験例 第 46 回日本血管外科学会学術総会 2018/05/09 (山形) 3 桃原哲也(榎原

記念病院), Takayama Morimasa, Takanashi Shuichiro, Gotoh Tsuyoshi, Komiya Tatsuhiko, Ando Kenji, Hanyu Michiya, Sakata Yasushi, Sawa Yoshiki 20-mm 径拡張型バルーン経カテーテル大動脈弁置換術の日本の臨床試験の5年間の成績 (PREVAIL 20 JAPAN) (5-year Outcomes of Japan Clinical Trial of a 20-mm Balloon-expandable Transcatheter Aortic Valve Replacement (PREVAIL 20 JAPAN)) 第27回 日本心血管インターベンション治療学会 2018/08/02 (神戸)

論文)

心臓センター 循環器内科

- 1 Nagao K, Taniguchi T, Morimoto T, Shiomi H, Ando K, Kanamori N, Murata K, Kitai T, Kawase Y, Izumi C, Miyake M, Mitsuoka H, Kato M, Hirano Y, Matsuda S, Inada T, Murakami T, Takeuchi Y, Yamane K, Toyofuku M, Ishii M, Minamino-Muta E, Kato T, Inoko M, Ikeda T, Komasa A, Ishii K, Hotta K, Higashitani N, Kato Y, Inuzuka Y, Maeda C, Jinnai T, Morikami Y, Saito N, Minatoya K, Kimura TCURRENT AS Registry Investigators. Anemia in Patients with Severe Aortic Stenosis. *Sci Rep.* 2019 Feb 13;9(1):1924.
- 2 Kimura Y, Kato T, Miyata H, Sasaki I, Minamino-Muta E, Nagasawa Y, Numao S, Nagano T, Higuchi T, Inoko M. Factors associated with increased levels of brain natriuretic peptide and cardiac troponin I during the peripartum period. *PLoS One.* 2019 Feb 7;14(2):e0211982.
- 3 Kanamori N, Taniguchi T, Morimoto T, Watanabe H, Shiomi H, Ando K, Murata K, Kitai T, Kawase Y, Izumi C, Miyake M, Mitsuoka H, Kato M, Hirano Y, Matsuda S, Nagao K, Inada T, Mabuchi H, Takeuchi Y, Yamane K, Toyofuku M, Ishii M, Minamino-Muta E, Kato T, Inoko M, Ikeda T, Komasa A, Ishii K, Hotta K, Higashitani N, Kato Y, Inuzuka Y, Maeda C, Jinnai T, Morikami Y, Saito N, Minatoya K, Aoyama T, Kimura TCURRENT AS Registry Investigators. Prognostic Impact of Aortic Valve Area in Conservatively Managed Patients With Asymptomatic severe Aortic Stenosis With Preserved Ejection Fraction. *J Am Heart Assoc.* 2019 Feb 5;8(3):e010198.
- 4 Seko Y, Kato T, Morita Y, Yamaji Y, Haruna Y, Izumi T, Miyamoto S, Nakane E, Hayashi H, Haruna T, Inoko M. Age- and Body Size-Adjusted Left Ventricular End-Diastolic Dimension in a Japanese Hospital-Based Population. *Circ J.* 2019 Feb 25;83(3):604-613.
- 5 Hayashi H, Abe Y, Morita Y, Yamaji Y, Nakane E, Haruna Y, Haruna T, Inoko M. Impact of stroke volume on prognostic outcome in patients with atrial fibrillation and concomitant heart failure with preserved ejection fraction. *J Cardiol.* 2019 Apr;73(4):307-312.
- 6 Matsumura-Nakano Y, Shizuta S, Komasa A, Morimoto T, Masuda H, Shiomi H, Goto K, Nakai K, Ogawa H, Kobori A, Kono Y, Kaitani K, Suwa S, Aoyama T, Takahashi M, Sasaki Y, Onishi Y, Mano T, Matsuda M, Motooka M, Tomita H, Inoko M, Wakeyama T, Hagiwara N, Tanabe K, Akao M, Miyauchi K, Yajima J, Hanaoka K, Morino Y, Ando K, Furukawa Y, Nakagawa Y, Nakao K, Kozuma K, Kadota K, Kimura K, Kawai K, Ueno T, Okumura K, Kimura TOAC-ALONE Study Investigators. Open-Label Randomized Trial Comparing Oral Anticoagulation With and Without Single Antiplatelet Therapy in Patients With Atrial Fibrillation and Stable Coronary Artery Disease Beyond 1 Year After Coronary Stent Implantation. *Circulation.* 2019 Jan 29;139(5):604-616.
- 7 Shiba M, Kato T, Izumi T, Miyamoto S, Nakane E, Haruna T, Inoko M. Risk of myocardial infarction in patients with psoriasis: A cross-sectional patient-population study in a Japanese hospital. *J Cardiol.* 2019

- Apr:73(4):276-279.
- 8 Morita Y, Haruna T, Haruna Y, Nakane E, Yamaji Y, Hayashi H, Hanyu M, Inoko M. Incidence, predictors, causes, and costs of 30-day readmission after in-hospital cardiopulmonary resuscitation in the United States. *Resuscitation*. 2019 Jan;134:19-25.
 - 9 Nakatsuma K, Taniguchi T, Morimoto T, Shiomi H, Ando K, Kanamori N, Murata K, Kitai T, Kawase Y, Izumi C, Miyake M, Mitsuoka H, Kato M, Hirano Y, Matsuda S, Inada T, Nagao K, Mabuchi H, Takeuchi Y, Yamane K, Toyofuku M, Ishii M, Minamino-Muta E, Kato T, Inoko M, Ikeda T, Komasa A, Ishii K, Hotta K, Higashitani N, Kato Y, Inuzuka Y, Maeda C, Jinnai T, Morikami Y, Saito N, Minatoya K, Kimura TCURRENT AS Registry Investigators. B-type natriuretic peptide in patients with asymptomatic severe aortic stenosis. *Heart*. 2018 Dec 7. pii: heartjnl-2018-313746.
 - 1 0 Hayashi H, Abe Y, Morita Y, Nakane E, Haruna Y, Haruna T, Inoko M. The Accuracy of a Large V Wave in the Pulmonary Capillary Wedge Pressure Waveform for Diagnosing Current Mitral Regurgitation. *Cardiology*. 2018;141(1):46-51.
 - 1 1 Seko Y, Kato T, Morita Y, Yamaji Y, Haruna Y, Izumi T, Miyamoto S, Nakane E, Hayashi H, Haruna T, Inoko M. Impact of left ventricular concentricity on long-term mortality in a hospital-based population in Japan. *PLoS One*. 2018 Aug 30;13(8):e0203227.
 - 1 2 Miyake M, Izumi C, Taniguchi T, Morimoto T, Amano M, Nishimura S, Kitai T, Kato T, Kadota K, Ando K, Furukawa Y, Inada T, Inoko M, Ishii K, Sakaguchi G, Yamazaki F, Koyama T, Komiya T, Yamanaka K, Nishiwaki N, Kanemitsu N, Saga T, Ogawa T, Nakayama S, Tsuneyoshi H, Iwakura A, Shiraga K, Hanyu M, Ohno N, Fukumoto A, Yamada T, Nishizawa J, Esaki J, Minatoya K, Nakagawa Y, Kimura TCURRENT AS Registry Investigators. Early Surgery vs. Surgery After Watchful Waiting for Asymptomatic Severe Aortic Stenosis *Circ J*. 2018 Sep 25;82(10):2663-2671.
 - 1 3 Amano M, Izumi C, Taniguchi T, Morimoto T, Miyake M, Nishimura S, Kitai T, Kato T, Kadota K, Ando K, Furukawa Y, Inada T, Inoko M, Ishii K, Sakaguchi G, Yamazaki F, Koyama T, Komiya T, Yamanaka K, Nishiwaki N, Kanemitsu N, Saga T, Ogawa T, Nakayama S, Tsuneyoshi H, Iwakura A, Shiraga K, Hanyu M, Ohno N, Fukumoto A, Yamada T, Nishizawa J, Esaki J, Minatoya K, Nakagawa Y, Kimura T Impact of concomitant tricuspid regurgitation on long-term outcomes in severe aortic stenosis *Eur Heart J Cardiovasc Imaging*. 2019 Mar 1;20(3):353-360.
 - 1 4 Kanamori N, Taniguchi T, Morimoto T, Shiomi H, Ando K, Murata K, Kitai T, Kawase Y, Izumi C, Miyake M, Mitsuoka H, Kato M, Hirano Y, Matsuda S, Nagao K, Inada T, Mabuchi H, Takeuchi Y, Yamane K, Toyofuku M, Ishii M, Minamino-Muta E, Kato T, Inoko M, Ikeda T, Komasa A, Ishii K, Hotta K, Higashitani N, Kato Y, Inuzuka Y, Maeda C, Jinnai T, Morikami Y, Saito N, Minatoya K, Aoyama T, Kimura TCURRENT AS registry Investigators. Asymptomatic versus Symptomatic Patients with Severe Aortic Stenosis *Sci Rep*. 2018 Jul 4;8(1):10080.
 - 1 5 Seko Y, Kato T, Haruna T, Izumi T, Miyamoto S, Nakane E, Inoko M. Association between atrial fibrillation, atrial enlargement, and left ventricular geometric remodeling. *Sci Rep*. 2018 Apr 23;8(1):6366.
 - 1 6 Minamino-Muta E, Kato T, Morimoto T, Taniguchi T, Nakatsuma K, Kimura Y, Inoko M, Shirai S, Kanamori N, Murata K, Kitai T, Kawase Y, Miyake M, Izumi C, Mitsuoka H, Hirano Y, Sasa T, Nagao K, Inada T, Nishikawa R, Takeuchi Y, Yamagami S, Yamane K, Su K, Komasa A, Ishii K, Yamashita Y, Kato Y,

- Takabayashi K, Saito N, Minatoya K, Kimura T CURRENT AS registry Investigators. Malignant disease as a comorbidity in patients with severe aortic stenosis: clinical presentation, outcomes, and management. *Eur Heart J Qual Care Clin Outcomes*. 2018 Jul 1;4(3):180-188.
- 1 7 Hideyuki Hayashi, Masahiro Kimura, Takao Kato, Kazutaka Nakasone, Yuta Seko, Takayuki Sekihara, Yuki Kimura, Moritoshi Funasako, Kenichi Sasaki, Eisaku Nakane, Shoichi Miyamoto, Toshiaki Izumi, Tetsuya Haruna and Moriaki Inoko. Reversible Left Ventricular Wall Thickening with Takotsubo Syndrome Sequentially Detected by Cardiac Magnetic Resonance Imaging. *Intern Med* 57: 517-522, 2018
- 1 8 中根英策、田中 希、猪子森明 大都市圏での高齢心不全患者の再入院防止を目的とした地域連携特集 I : 第 82 回日本循環器学会学術集会 6. 超高齢社会と心不全 循環器専門医 2018 Vol.27: 36-42
- 1 9 中根英策 高齢心不全患者における地域連携について 大阪府内科医会 定期学術講演会 大阪府内科医会誌 Vol.27 第 2 号: 150-155

心臓センター 心臓血管外科

- 1 Morita Y, Haruna T, Haruna Y, Nakane E, Yamaji Y, Hayashi H, Hanyu M, Inoko M. Thirty-Day Readmission After Infective Endocarditis: Analysis From a Nationwide Readmission Database. *J Am Heart Assoc*. 2019 May 7;8(9):e011598.
- 2 Nagao K, Taniguchi T, Morimoto T, Shiomi H, Ando K, Kanamori N, Murata K, Kitai T, Kawase Y, Izumi C, Miyake M, Mitsuoka H, Kato M, Hirano Y, Matsuda S, Inada T, Murakami T, Takeuchi Y, Yamane K, Toyofuku M, Ishii M, Minamino-Muta E, Kato T, Inoko M, Ikeda T, Komasa A, Ishii K, Hotta K, Higashitani N, Kato Y, Inuzuka Y, Maeda C, Jinnai T, Morikami Y, Saito N, Minatoya K, Kimura T; Anemia in Patients with Severe Aortic Stenosis. CURRENT AS Registry Investigators. *Sci Rep*. 2019 Feb 13;9(1):1924.
- 3 Onoue T, Iwataki M, Araki M, Itoh H, Isotani A, Umeda H, Fukuda S, Nagata Y, Tsuda Y, Fujino Y, Hanyu M, Ando K, Shirai S, Takeuchi M, Saeki S, Levine RA, Otsuji Y. Insights into the mechanism of paradoxical low-flow, low-pressure gradient severe aortic stenosis: association with reduced O₂ consumption by the whole body. *Am J Physiol Heart Circ Physiol*. 2019 Apr 1;316(4):H840-H848.
- 4 Morita Y, Haruna T, Haruna Y, Nakane E, Yamaji Y, Hayashi H, Hanyu M, Inoko M. Incidence, predictors, causes, and costs of 30-day readmission after in-hospital cardiopulmonary resuscitation in the United States. *Resuscitation*. 2019 Jan;134:19-25.
- 5 Kamioka N, Arita T, Hanyu M, Hayashi M, Watanabe S, Miura S, Isotani A, Arai Y, Kakumoto S, Ando K, Shirai S. Valve Hemodynamics and Clinical Outcomes After Transcatheter Aortic Valve Replacement for a Small Aortic Annulus. *Int Heart J*. 2019 Jan 25;60(1):86-92.
- 6 Miyake M, Izumi C, Taniguchi T, Morimoto T, Amano M, Nishimura S, Kitai T, Kato T, Kadota K, Ando K, Furukawa Y, Inada T, Inoko M, Ishii K, Sakaguchi G, Yamazaki F, Koyama T, Komiya T, Yamanaka K, Nishiwaki N, Kanemitsu N, Saga T, Ogawa T, Nakayama S, Tsuneyoshi H, Iwakura A, Shiraga K, Hanyu M, Ohno N, Fukumoto A, Yamada T, Nishizawa J, Esaki J, Minatoya K, Nakagawa Y, Kimura T; Early Surgery vs. Surgery After Watchful Waiting for Asymptomatic Severe Aortic Stenosis. CURRENT AS Registry Investigators. *Circ J*. 2018 Sep 25;82(10):2663-2671. doi: 10.1253/circj.CJ-18-0416.
- 7 Yoshitani H, Isotani A, Song JK, Shirai S, Umeda H, Jang JY, Onoue T, Toki M, Sun BJ, Kim DH, Kagiya N, Hayashida A, Song JM, Eto M, Nishimura Y, Ando K, Hanyu M, Yoshida K, Levine RA, Otsuji Y. Surgical as Opposed to Transcatheter Aortic Valve Replacement Improves Basal Interventricular Septal

- Hypertrophy. *Circ J*. 2018 Oct 25;82(11):2887-2895.
- 8 Amano M, Izumi C, Taniguchi T, Morimoto T, Miyake M, Nishimura S, Kitai T, Kato T, Kadota K, Ando K, Furukawa Y, Inada T, Inoko M, Ishii K, Sakaguchi G, Yamazaki F, Koyama T, Komiya T, Yamanaka K, Nishiwaki N, Kanemitsu N, Saga T, Ogawa T, Nakayama S, Tsuneyoshi H, Iwakura A, Shiraga K, Hanyu M, Ohno N, Fukumoto A, Yamada T, Nishizawa J, Esaki J, Minatoya K, Nakagawa Y, Kimura T. Impact of concomitant tricuspid regurgitation on long-term outcomes in severe aortic stenosis. *Eur Heart J Cardiovasc Imaging*. 2019 Mar 1;20(3):353-360.
 - 9 Kanamori N, Taniguchi T, Morimoto T, Shiomi H, Ando K, Murata K, Kitai T, Kawase Y, Izumi C, Miyake M, Mitsuoka H, Kato M, Hirano Y, Matsuda S, Nagao K, Inada T, Mabuchi H, Takeuchi Y, Yamane K, Toyofuku M, Ishii M, Minamino-Muta E, Kato T, Inoko M, Ikeda T, Komasa A, Ishii K, Hotta K, Higashitani N, Kato Y, Inuzuka Y, Maeda C, Jinnai T, Morikami Y, Saito N, Minatoya K, Aoyama T, Kimura T. Asymptomatic versus Symptomatic Patients with Severe Aortic Stenosis. CURRENT AS registry Investigators. *Sci Rep*. 2018 Jul 4;8(1):10080.
 - 1 0 Umeda H, Isotani A, Arita T, Kudo T, Matsunaga T, Otsuji Y, Hanyu M. Rapid growth of thrombus formation in the unruptured sinus of Valsalva aneurysm following coronary angiography. *J Echocardiogr*. 2018 Dec;16(4):182-184. doi: 10.1007/s12574-018-0378-4.
 - 1 1 Watanabe H, Morimoto T, Shiomi H, Yamaji K, Shizuta S, Furukawa Y, Nakagawa Y, Kadota K, Ando K, Sakata R, Hanyu M, Nishiwaki N, Komiya T, Kimura T. Documented coronary atherothrombosis as the cause of death in post-discharge patients after coronary revascularization. CREDO-Kyoto PCI/CABG registry cohort-2 investigators. *Cardiovasc Revasc Med*. 2018 Jul - Aug;19(5 Pt B):597-606. 1.
 - 1 2 Taniguchi T, Morimoto T, Shiomi H, Ando K, Kanamori N, Murata K, Kitai T, Kadota K, Izumi C, Nakatsuma K, Sasa T, Watanabe H, Kuwabara Y, Makiyama T, Ono K, Shizuta S, Kato T, Saito N, Minatoya K, Kimura T. Prognostic Impact of Left Ventricular Ejection Fraction in Patients With Severe Aortic Stenosis. CURRENT AS Registry Investigators. *JACC Cardiovasc Interv*. 2018 Jan 22;11(2):145-157.

研究課題)

心臓センター 循環器内科、不整脈科

- 1 心不全患者の運動療法における予後調査
(中根英策、田中 希、猪子森明)
- 2 非監視型運動療法の効果
(田中 希、中根英策、猪子森明)
- 3 十分な運動負荷が困難な労作性狭心症に対する運動ベッドを使った治療による検討
(宮本昌一、春名徹也、猪子森明)
- 4 慢性心房細動例において、運動耐容能の評価が治療方針決定につながる可能性
(春名徹也、中根英策、田中 希、船迫宴福)
- 5 心房細動に対するアブレーションの長期成績向上を目的とした薬学的アプローチ及びレジストリー (KPAF study)
(春名徹也、船迫宴福、臨床工学部)
- 6 加速ベッドによる血管内皮機能改善を介した心不全の新しい治療法の開発
(宮本昌一、猪子森明)
- 7 心不全に対する運動ベッドを使った治療による検討

- (宮本昌一、藤田正俊、猪子森明)
- 8 閉塞性動脈硬化症に対する運動ベッドを使った治療による検討
(宮本昌一、藤田正俊、猪子森明)
 - 9 肺高血圧症に対する運動ベッドを使った治療による検討
(宮本昌一、藤田正俊、猪子森明)
 - 10 冠血行再建術による心血管イベントリスクの減少効果を負荷心筋血流 SPECT を用いた虚血量定量で評価するための調査研究 (J-ACCESS IV)
(春名克純、加藤貴雄)
 - 11 血中・心嚢液中マイクロ RNA の生理学的意義の検討
(宮本昌一、尾野 亘、猪子森明)
 - 12 慢性心不全に対する If チャネルブロッカー (Ivabradine) の効果 (ONO-1162 study)
(春名徹也、猪子森明、船迫宴福)
 - 13 心臓除細動器植え込み症例における遠隔モニタリングシステムの運用の意義
(春名徹也、船迫宴福、臨床工学部)
 - 14 冠動脈ステント留置術後 12 ヶ月超を経た心房細動患者に対するワーファリン単独療法の妥当性を検証する多施設無作為化試験 (OAC-ALONE Study)
(春名徹也、船迫宴福、春名克純、山地雄平、中根英策、加藤貴雄、森田雄介、林 秀幸、猪子森明)
 - 15 大動脈弁狭窄症患者に対する治療法選択とその予後を検討する多施設後ろ向きコホート研究 (CURRENT AS Registry)
(林 秀幸、加藤貴雄、春名徹也、船迫宴福、春名克純、山地雄平、中根英策、森田雄介、森島 学、羽生道弥、猪子森明)
 - 16 慢性冠動脈疾患患者におけるイコサペント酸エチルの二次予防効果の検討 (RESPECT-EPA)
(宮本昌一、猪子森明)
 - 17 日本における急性うっ血性心不全入院患者の多施設レジストリ及び前向きコホート研究 - Kyoto Congestive Heart Failure (KCHF) Study -
(中根英策、加藤貴雄、春名克純、山地雄平、田中 希、春名徹也、船迫宴福、森田雄介、林 秀幸、森島 学、植山浩二、猪子森明)
 - 18 脂質異常症患者における内皮機能 [Endo-PAT]、アルブミン尿に対する EPA 製剤 (エパデール) と EPA・DHA 製剤 (ロトリガ) の効果に関する研究
(宮本昌一、猪子森明)
 - 19 心不全増悪早期に外来受診行動を可能にする新たな心不全自己管理用紙による心不全再入院防止の効果の検討
(中根英策、猪子森明)
 - 20 血行再建術困難下肢閉塞性動脈硬化症に対する末梢血単核球細胞分画移植による血行再建術：先進医療 B としての臨床運用
(春名徹也、猪子森明、腎臓内科：垣田浩子、鈴木洋行、武曾恵里)
 - 21 心房細動患者に対する抗凝固療法についての international registry (GLORIA II)
(春名徹也、船迫宴福)
 - 22 心房細動患者に対する抗凝固療法についての international registry (GLORIA III)
(春名徹也、船迫宴福)
 - 23 心臓同期療法治療選択における擬似両室ペーシングと即時左室内圧測定の有用性
(春名徹也、船迫宴福、臨床工学部)
 - 24 心電図異常の臨床的意義について～心エコー所見との比較～

- (加藤貴雄、猪子森明)
- 2 5 多施設共同研究 J-COMPASS (Japanese Coronary-Angiography or Myocardial Perfusion Imaging for Angina Pectoris Study) 追跡調査
(春名克純、加藤貴雄、中根英策、田中 希、猪子森明)
 - 2 6 急性大動脈解離や胸部大動脈瘤破裂および未破裂胸部大動脈瘤における心嚢液中 Granulocyte-Conlony Sitmulating Factor 濃度や同組織染色における発現レベルの比較検討
(宮本昌一、羽生道弥、猪子森明)
 - 2 7 多施設共同研究 STOPDAPT-2 (ShorT and OPTimal duration of Dual Anti Platelet Therapy-2 study) : エベロリムス溶出性コバルトクロムステント (XIENCE) 留置後の抗血小板剤 2 剤併用療法期間を 1 ヶ月に短縮することの安全性を評価する研究
(森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純、船迫宴福、中根英策、春名徹也、猪子森明)
 - 2 8 多施設共同研究 CREDO-Kyoto 3 (Coronary REvascularization Demonstrating Outcome Study in Kyoto) 追跡調査 : 日本における経皮的冠動脈インターベンション (PCI) および冠動脈バイパス手術 (CABG) のレジストリー・多施設による冠動脈疾患血行再建 術後の長期成績・予後調査コホート 3
(猪子森明、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純、船迫宴福、中根英策、春名徹也)
 - 2 9 HF_rEF 患者に対する心不全入院および心血管死に対する LCZ696 の有効性と安全性をレニベースと比較検討する多施設共同、ランダム化、二重盲検、並行群間、実薬対象比較試験
(猪子森明、船迫宴福、中根英策、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純、春名徹也)
 - 3 0 Protocol RIVAROXACS2002; Phase 2 GEMIN ACS1 : 急性冠症候群患者を対象に、クロピドグレル又は ticagrelor と併用したときのリバーロキサバンとアセチルサリチル酸の安全性を比較検討する、無作為化、二重盲検、ダブルダミー、実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験
(猪子森明、船迫宴福、中根英策、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純、春名徹也)
 - 3 1 多施設共同研究 OAC-ALONE 研究 (Optimizing Antithrombotic Care in patients with AtriaL fibrillatiON and coronary stEnt Study) : 冠動脈ステント留置術後
12 ヶ月超を経た心房細動患者に対するワーファリン単独療法の妥当性を検証する多施設無作為化試験
(春名徹也、船迫宴福、中根英策、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純、猪子森明)
 - 3 2 多施設共同研究 AFIRE study : 安定型冠動脈疾患を合併する非弁膜症性心房細動患者におけるリバーロキサバン単剤療法に関する臨床研究
(春名徹也、船迫宴福、中根英策、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純、猪子森明)
 - 3 3 多施設共同研究 J-ELD AF study : アピキサバンの登録研究
(春名徹也、船迫宴福、猪子森明)
 - 3 4 深部静脈血栓症及び肺血栓症の治療及び再発抑制に対するリバーロキサバンの 有効性及び安全性に関する多施設登録観察研究 (J-RESCUE)
(猪子森明、船迫宴福、中根英策、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純、春名徹也)
 - 3 5 非弁膜症性心房細動を有する後期高齢患者を対象とした前向き観察企業主導多

- 施設研究 (All Nippon AF In Eldery Registry -ANAFIE Registry-)
(猪子森明、春名徹也、船迫宴福、中根英策、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純)
- 3 6 心房細動合併急性冠症候群患者における抗血栓治療後の出血と血栓リスクに関する前向き観察多施設共同研究 (STAR-ACS)
(猪子森明、船迫宴福、中根英策、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純、春名徹也)
- 3 7 慢性心不全を合併した冠動脈疾患患者にイグザレルト群とプラセボ群の無作為化、二重盲検試験安全性とイベントに対する有効性を検討 (COMMANDER)
(猪子森明、春名徹也、船迫宴福、中根英策、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純)
- 3 8 閉塞性動脈硬化症に伴う間欠性跛行を対象とした NS-304 の後期第Ⅱ相試験
(猪子森明、春名徹也、船迫宴福、中根英策、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純)
- 3 9 トホグリフロジンの安全性および有効性の検討 前向き観察研究
(Assessment of safety and effectiveness: the clinical Use of tofogliflozin in patients with type2 diabetes Mellitus -AYUMI-)
(猪子森明、春名徹也、船迫宴福、中根英策)
- 4 0 冠動脈疾患または末梢動脈疾患リバーロキサバンによる主要心血管イベントの抑制を検討する無作為比較試験 (COMPASS)
(猪子森明、春名徹也、船迫宴福、中根英策)
- 4 1 難治性心房頻拍及び心房細動を対象としたマーシャル静脈に対するケミカルアブレーションを用いた探索的介入研究
(春名徹也、船迫宴福)
- 4 2 心臓MRIによる co-existing AF and heart failure の病態評価と積極的洞調律化の妥当性の判定
(春名徹也、船迫宴福)
- 4 3 持続性心房細動例における積極的洞調律化の妥当性を心房細動適応現象から判定する
(春名徹也、船迫宴福)
- 4 4 持続性心房細動例の洞調律直後の血行動態から、リバーズリモデリングを推定する
(春名徹也、船迫宴福、生理検査部)
- 4 5 静脈血栓塞栓症における非ビタミン K 阻害経口抗凝固薬治療の前向き追跡多施設共同研究 (KUROSIO study)
(猪子森明、春名徹也、中根英策、船迫宴福、森田雄介、山地雄平、林 秀幸、春名克純)
- 4 6 開心術患者の心嚢液中サイトカインや細胞外マトリックス蛋白測定における臨床的意義の検討
(宮本昌一、羽生道弥、猪子森明)
- 4 7 開心術患者の心嚢液中 G-CSF 測定における臨床的意義の検討
(宮本昌一、羽生道弥、猪子森明)
- 4 8 開心術患者の心嚢液中 Troponin T 測定における臨床的意義の検討
(宮本昌一、羽生道弥、猪子森明)
- 4 9 開心術患者の心嚢液中 NT-proBNP と TroponinT 測定における左室機能や生命予後に関する臨床的意義の検討
(宮本昌一、羽生道弥、猪子森明)
- 5 0 開心術患者の心嚢液中ケモカイン測定における臨床的意義の検討
(宮本昌一、羽生道弥、猪子森明)

- ※5 1 慢性心不全患者を対象とした革新的 ICT 遠隔モニタリングシステムによる心不全 増悪の早期検出能に関する研究 (多施設共同研究)
(猪子森明、春名徹也、中根英策、春名克純、山地雄平、船迫宴福、森田雄介、林 秀幸)
- 5 2 Atrial Functional Mitral Regurgitation (AFMR) の機序および AFMR に対する心房細動の影響に関する研究
(林 秀幸、仲宗根和孝、船迫宴福、猪子森明、春名徹也)
- 5 3 僧帽弁閉鎖不全症に伴う肺動脈楔入圧上の v 波の意義に関する研究
(林 秀幸、仲宗根和孝、船迫宴福、猪子森明、春名徹也)
- 5 4 急性大動脈解離の治療の際の抗血栓療法継続の是非についての研究
(濱口桃香、宮本昌一、羽生道弥、猪子森明)

心臓センター 心臓血管外科

- 1 冠動脈バイパス術におけるグラフト評価としての Transit flow meter の有用性
(森島 学、羽生道弥)
- 2 内視鏡を用いた大伏在静脈グラフト採取の利点と欠点
(森島 学、羽生道弥)
- 3 高周波 ablation による肺静脈隔離の遠隔期成績
(羽生道弥、森島 学)
- 4 オフポンプバイパス術とオンポンプバイパス術の選択の妥当性
(高井文恵、森島 学、羽生道弥)
- 5 感染性心内膜炎の至適手術時期の検討
(高井文恵、森島 学、羽生道弥)
- 6 総大腿動脈病変に対する内膜摘除術の遠隔予後
(高井文恵、森島 学、羽生道弥)
- 7 心臓手術術前 MRI による頭部評価は術後脳合併症の発症抑制に繋がる
(羽生道弥、森島 学)
- 8 中等度の僧帽弁閉鎖不全症への手術介入の遠隔期予後
(森島 学、高井文恵、羽生道弥)

小児科循環器／心臓 C 先天性心疾患部門

- 1 インスタントメッセージおよびクラウドを用いた心エコー遠隔診療支援システムの構築 (渡辺 健)